修正箇所一覧

資料5

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
1	各頁	各章			こども・子どもの表記		<ul style="list-style-type: none"> ・理念や概念をあらわす場合は「こども」、固有名詞や個別の事業をあらわす場合は、それぞれの対象をあらわす呼称とします。（4章は、原則、現状と課題、方向性について「こども」表記。） ・既の実施・公表しているもの、各法律名称・条例名称、市民意識調査（を含む2章全体）は、従前どおりとします。 ・こども基本法に倣い、「こども・若者」表記を原則とします。（基本施策3（3）社会生活上の困難を抱えた子ども・若者支援については、「子ども・若者」表記。） ・前計画を踏襲する部分は、次期計画部分から「こども」表記。
2	各頁	各章			写真、図表等の追加		
3	各頁	各章				不登校	長期欠席
4	各頁	各章				または	又は
5	各頁	各章				もしくは	若しくは
6	3	1			2008（平成20）年	2008（平成18）年	2008（平成20）年
7	4	1			2014（平成26）年8月	2014（平成26）年8月 子供の貧困対策に関する大綱 子供の貧困対策に関する基本方針、子供の貧困に関する指標、指標の改善に向けた重点施策、推進体制等を規定	2014（平成26）年8月 子供の貧困対策に関する大綱 策定 子供の貧困対策に関する基本方針、子供の貧困に関する指標、指標の改善に向けた重点施策、推進体制等を規定
8	5	1			2024（令和6）年6月	こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律改正（2024年●月施行）	こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律 改正（2024年9月施行）

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
9	6	1			市の動向	追加	2022年2月 「子どもの貧困対策推進計画」を包含
10	6	1			こども・子育てに関する動向	(計画期間：2025年度～2030年度)	(計画期間：2025年度～2029年度)
11	7	1			2. 計画の位置付け 関連する個別計画	追加	子ども読書活動推進計画
12	7	1			2. 計画の位置付け	また、子ども・子育て支援法第61条に基づく市町村子ども・子育て支援事業計画、こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律第10条に基づく こどもの貧困の解消に向けた対策についての計画 、子ども・若者育成支援推進法第9条に基づく市町村子ども・若者計画、次世代育成支援対策推進法第8条に基づく市町村行動計画としても位置付けています。	また、子ども・子育て支援法第61条に基づく市町村子ども・子育て支援事業計画、こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律第10条に基づく 市町村計画 、子ども・若者育成支援推進法第9条に基づく市町村子ども・若者計画、次世代育成支援対策推進法第8条に基づく市町村行動計画としても位置付けています。
13	9	1			3. 計画の期間	本計画の期間は、2025年度から2030年度までの5か年とします。定期的に進捗状況の検証を行い、社会情勢の変化などに応じた必要な見直しを行うものとします。	本計画の期間は、2025年度から2029年度までの5か年とします。定期的に進捗状況の検証を行い、社会情勢の変化などに応じた必要な見直しを行うものとします。
14	9	1			4. 計画の対象	本計画では、以下の分類に応じて呼称を使い分けることとします。	本計画では、 原則として 、以下の分類に応じて呼称を使い分けることとします。 なお、これらの表記は、必ずしも、その期間を「対象」とした年齢で画するものではありません。
15	23	2			●放課後の過ごし方	追加	※就学前児童は「5歳児」の小学校就学時の希望として把握
16	33	2			3. こどもの意見聴取について	項目追加	3. こどもの意見聴取について
17	34	2			(2)地域子ども・子育て支援事業の実績	利用者支援事業 母子保健型 計画量（量の見込み） <u>2</u> 、進捗率 <u>100%</u>	利用者支援事業 母子保健型 計画量（量の見込み） <u>二</u> 、進捗率 <u>二</u>

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
18	34	2			(2)地域子ども・子育て支援事業の実績	追加	利用者支援事業 こども家庭センター型（箇所） 計画策定時実績値一、直近実績値一、計画量（量の見込み）1、進捗率一
19	34	2			4. 第2期子ども・子育て支援事業計画の評価	第2期子ども・子育て支援事業計画では、国の子ども・子育て支援法に基づく基本指針により、教育・保育および地域子ども・子育て支援事業について、量の見込みに対する確保内容を数値目標として設定し、子どもや子育て家庭を取り巻く環境の整備を進めてきました。	第2期子ども・子育て支援事業計画では、国の子ども・子育て支援法に基づく基本指針により、教育・保育および地域子ども・子育て支援事業について、量の見込みに対する確保内容を数値目標として設定し、子どもや子育て家庭を取り巻く環境の整備を進めてきました。
20	34	2			4. 第2期子ども・子育て支援事業計画の評価 (2)地域子ども・子育て支援事業の実績 地域子育て支援拠点事業（人日）	計画策定時実績値 195,393	計画策定時実績値 175,393
21	37	2			■こどもの居場所づくり	■こどもの居場所づくり 孤独や孤立への不安、児童虐待、不登校、いじめ、ひきこもりなど、子どもを取り巻く課題が複雑かつ複合化するなか、こどもが安心して過ごすことができる身近な居場所が必要とされています。	■こどもの居場所づくり 孤独や孤立への不安、児童虐待、貧困、長期欠席、いじめ、ひきこもりなど、子どもを取り巻く課題が複雑かつ複合化するなか、こどもが安心して過ごすことができる身近な居場所が必要とされています。
22	40	3			1. 基本理念	■岡崎こども計画の基本理念	■岡崎市こども計画の基本理念
23	46	4	1 こどもの育ちを支える	(1)総合的な子育て支援の充実	ファミリー・サポート・センター事業	担当課 【家庭児童課】	担当課 【こども家庭センター】
24	47	4	1 こどもの育ちを支える	(1)総合的な子育て支援の充実	つどいの広場事業	【保育課・総合子育て支援センター】	【保育課・総合子育て支援センター・ふくし相談課】
25	47	4	1 こどもの育ちを支える	(1)総合的な子育て支援の充実	子育て短期支援事業	担当課 【家庭児童課】	担当課 【こども家庭センター】
26	47	4	1 こどもの育ちを支える	(1)総合的な子育て支援の充実	産前産後ホームヘルプサービス	担当課 【家庭児童課】	担当課 【こども家庭センター】

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
27	49	4	1 こどもの育ちを支える	(2) 子育て支援に関する相談体制・情報提供の充実	岡崎げんき館つどいの広場事業(子育てアドバイザー)	子育てアドバイザーによる子育て相談を受け付けます。また子育てで親子が自由に遊べる場も提供しています。また近隣の大学生を始めとするボランティアを活用し、子育て支援に関わる人材の育成にも取り組んでいます。	子育てアドバイザーによる子育て相談を受けるとともに子育てで親子が自由に遊べる場も提供しています。また近隣の大学生を始めとするボランティアを活用し、子育て支援に関わる人材の育成にも取り組んでいます。
28	49	4	1 こどもの育ちを支える	(2) 子育て支援に関する相談体制・情報提供の充実	利用者支援事業	担当課 【総合子育て支援センター・家庭児童課】	担当課 【総合子育て支援センター・こども家庭センター】
29	49	4	1 こどもの育ちを支える	(2) 子育て支援に関する相談体制・情報提供の充実	おかざきこそだて会議の開催		削除
30	49	4	1 こどもの育ちを支える	(1) 総合的な子育て支援の充実	数値目標	すくすく情報紙発 現状値(基準年度)7,500部、目標値(令和11年度)7,200部	削除
31	50	4	1 こどもの育ちを支える	(3) 親育ちの支援	体験型妊婦教室	担当課 【健康増進課】	担当課 【こども家庭センター・健康増進課】
32	50	4	1 こどもの育ちを支える	(3) 親育ちの支援	家庭教育推進	児童生徒作成のポスターによる「家庭の日」の周知、子育てに関する悩みを解消するための子育て講座の開催、 学校・地域と連携した 家庭教育のための体制づくりの支援など、各種の家庭教育事業を展開しています。	「家庭の日」の周知、子育てに関する悩みを解消するための子育て講座の開催など、各種の家庭教育事業を展開しています。
33	51	4	1 こどもの育ちを支える	(3) 親育ちの支援	親子交流の拠点(つどいの広場事業)	【保育課・総合子育て支援センター】	【保育課・総合子育て支援センター・ふくし相談課】
34	51	4	1 こどもの育ちを支える	(3) 親育ちの支援	数値目標	わいわい子育て講座参加率 現状値(基準年度)61%、目標値(令和11年度)61%	削除
35	54	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	方向性	● 乳幼児健康診査において経過観察が必要とされた場合には、速やかに定期的な指導を行い、必要に応じて専門医による相談など、事後指導相談体制の充実に努めます。	● 乳幼児健康診査において経過観察が必要とされた場合には、速やかに指導を行い、必要に応じて専門医による相談など、事後指導相談体制の充実に努めます。
36	55	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	妊産婦・乳幼児健康診査	担当課 【家庭児童課・健康増進課】	担当課 【こども家庭センター・健康増進課】

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
37	55	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	妊産婦・乳幼児保健指導	担当課 【 <u>家庭児童課</u> ・健康増進課】	担当課 【 <u>こども家庭センター</u> ・健康増進課】
38	55	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	産後ケア事業	<u>退院直後</u> の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制の確保を行います。	<u>出産後1年以内</u> の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制の確保を行います。
39	55	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	数値目標	妊産婦・乳幼児健康診査 母子健康手帳・妊産婦・乳児健康診査受診票の早期（妊娠週数11週までの）交付率／再健康診査受診率	妊産婦・乳幼児健康診査 母子健康手帳、妊産婦・乳児健康診査受診票の早期（妊娠週数11週までの）交付率／再健康診査受診率
40	55	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	数値目標	<u>産後ケア</u> <u>現状値（基準年度）延利用件数 367件、目標値（令和11年度）1,150件</u>	削除
41	55	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	妊産婦・乳幼児健康診査	母子保健法に基づき、妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進並びに異常の早期発見や早期治療を促すため適切な時期に健康診査を実施します。発達に関しては専門医による <u>1歳6か月児健康診査事後の再健康診査（2歳児）</u> の実施など、健康診査事後支援に努めます。	母子保健法に基づき、妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進並びに異常の早期発見や早期治療を促すため適切な時期に健康診査を実施します。発達に関しては専門医による <u>再健康診査（1歳6か月児健康診査事後）</u> の実施など、健康診査事後支援に努めます。
42	55	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	妊婦等包括相談支援事業	担当課 【 <u>家庭児童課</u> 】	担当課 【 <u>こども家庭センター</u> 】
43	55	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	産後ケア事業	担当課 【 <u>家庭児童課</u> 】	担当課 【 <u>こども家庭センター</u> 】
44	55	4	1 こどもの育ちを支える	(5) こどもや母親の健康の確保	助産扶助	担当課 【 <u>家庭児童課</u> 】	担当課 【 <u>こども家庭センター</u> 】
45	56	4	1 こどもの育ちを支える	(6) 小児医療の充実	数値目標	救急医療利用適正化対策 <u>こ</u> どもの急病ガイドブック作成数	救急医療利用適正化対策 <u>こ</u> どもの急病ガイドブックの周知
46	56	4	1 こどもの育ちを支える	(6) 小児医療の充実	救急医療利用適正化対策	● <u>ガイドブックの配布</u> やホームページによる周知、母子健康手帳における各種相談窓口一覧表の掲載、こどもへの感染防止と愛知県の小児救急電話相談の周知など、小児医療の正しい知識と受診に向けた取組を進めます。	● ホームページによる周知、母子健康手帳における各種相談窓口一覧表の掲載、こどもへの感染防止と愛知県の小児救急電話相談の周知など、小児医療の正しい知識と受診に向けた取組を進めます。

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
47	56	4	1 こどもの育ちを支える	(6) 小児医療の充実	数値目標	救急医療利用適正化対策子どもの急病ガイドブック 現状値（基準年度） 12,000冊、目標値（令和11年度）	救急医療利用適正化対策子どもの急病ガイドブック <u>の周知</u> 現状値（基準年度） <u>紙配布</u> 12,000冊、目標値（令和11年度） <u>100%電子化</u>
48	60	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(2) 食育の推進	方向性	● <u>保育園での行事食や郷土料理、小中学校での食べて楽しい給食プログラムの提供を通じて、保育園・幼稚園・認定こども園、学校における農業体験など、食への関心を高める取組を進めます。</u>	● <u>保育園・幼稚園・認定こども園、学校における農業体験や、保育園での行事食や郷土料理、小中学校での給食提供などを通じて、食への関心を高める取組を進めます。</u>
49	60	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(2) 食育の推進	地産地消の推進	担当課 【教育政策課】	担当課 【学校給食センター】
50	61	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(2) 食育の推進	数値目標	食育推進健康 食育だより発行回数／食育推進協働事業実施数 <u>4回／増加 ※令和8年度目標値</u>	食育推進健康 食育だより発行回数／食育推進協働事業実施数 <u>3回／増加 ※令和8年度目標値</u>
51	62	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(3) 思春期保健対策の充実	予防接種業務	予防接種法に基づき、定期予防接種として、 <u>中学1年から高校1年相当の女子を対象に</u> 子宮頸がん予防接種を実施します。	予防接種法に基づき、定期予防接種として子宮頸がん予防接種を実施します。
52	65	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(4) 人間性・社会性を育む体験活動の推進	環境啓発業務	【名称変更】 <u>自然共生普及啓発</u>	【名称変更】 <u>環境啓発業務</u>
53	65	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(4) 人間性・社会性を育む体験活動の推進	児童読書活動支援	市内小中学校や特別支援学校、保育園等を対象に、学校や園及び子ども達のニーズに応じた資料の <u>選書を行い、中央図書館から所蔵する資料の提供を行い、すべての子どもたちが読書に親しむ環境を整備します。</u>	市内小中学校や特別支援学校、保育園等を対象に、学校や園及び子どもたちのニーズに応じた資料を <u>選書して提供すること</u> <u>で、すべての子どもが読書に親しむ環境整備の支援をします。</u>
54	65	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(4) 人間性・社会性を育む体験活動の推進	地球温暖化防止活動支援	岡崎市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）に基づく各事業を <u>推進すること、地球温暖化対策地域協議会「岡崎市地球温暖化防止隊」が実施する啓発活動を支援すること、並びに燃料電池自動車を使用した啓発等を通じて、家庭及び事業所における地球温暖化防止対策</u> を推進します。	岡崎市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）に基づく各事業を推進します。
55	65	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(4) 人間性・社会性を育む体験活動の推進	総合検査センターこども教室等開催	「夏休みこども教室」等の開催を通じ、環境、 <u>生活衛生</u> に関する周知、環境保全や <u>保健衛生</u> に対する関心の向上を図ります。（新型コロナウイルス感染症対策で令和2年度から令和5年度まで休止）	「夏休みこども教室」等の開催を通じ、環境に関する周知や環境保全に対する関心の向上を図ります。（新型コロナウイルス感染症対策で令和2年度から令和5年度まで休止）

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
56	65	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(4) 人間性・社会性を育む体験活動の推進	子ども会活動事業補助	<u>子ども会活動の活性化を促すことにより、子どもが活動を通じて社会の一員として必要な知識、技能、態度を学び、かつ健全な仲間づくりを進め、心身の成長発達に大切な経験を得る機会を提供します。</u>	削除
57	67	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(5) 未来を拓き、豊かに生きる力を育む教育の充実	現状と課題	● 少子高齢化の進行、国際化の進展、 <u>性の多様性</u> など子どもたちを取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。それぞれの教育的ニーズを把握し、多様な社会に対応した、きめ細やかな指導・支援を行うことが求められています。	● 少子高齢化の進行、国際化の進展、 <u>性の多様性への関心の高まり</u> など子どもたちを取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。それぞれの教育的ニーズを把握し、多様な社会に対応した、きめ細やかな指導・支援を行うことが求められています。
58	67	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(5) 未来を拓き、豊かに生きる力を育む教育の充実	現状と課題	● 一斉教授型授業からの脱却、個に応じた学習展開、 <u>アクティブ・ラーニング</u> など、学び方の多様化が進み、様々な携帯の教育が生まれています。技術革新に伴い、ものの見方・考え方が変容して行く中で、これからの時代を生きる子どもたちに必要な能力を習得させることが求められています。	● 一斉型授業からの脱却、個に応じた学習展開、 <u>主体的・対話的で深い学び</u> など、学び方の多様化が進み、様々な形態の教育が生まれています。技術革新に伴い、ものの見方・考え方が変容して行く中で、これからの時代を生きる子どもたちに必要な能力を習得させることが求められています。
59	67	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(5) 未来を拓き、豊かに生きる力を育む教育の充実	現状と課題	● 児童生徒が予測 <u>困難な</u> 未来社会をたくましく生き抜き、自己実現を目指していくために、「岡崎版GIGAスクール構想」に基づき、ICTを主体的に活用し、新たな価値を創造していく力が求められています。	● 児童生徒が予測 <u>できない</u> 未来社会をたくましく生き抜き、自己実現を目指していくために、「岡崎版GIGAスクール構想」に基づき、ICTを主体的に活用し、新たな価値を創造していく力が求められています。
60	67	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(5) 未来を拓き、豊かに生きる力を育む教育の充実	学区社会教育事業補助	<u>学区で実施する社会教育活動の活性化を促すことにより、地域や社会全体で子どもの学びを支える環境や機会をつくるための支援をします。</u>	削除
61	68	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(5) 未来を拓き、豊かに生きる力を育む教育の充実	数値目標	市立小学校における少人数学級（32人学級プロジェクト）を実施するための市費任期付採用教員の採用試験合格者数 現状値（基準年度）6人、目標値（令和11年度）欠員が生じないように <u>する</u> 採用を行います。	市立小学校における少人数学級（32人学級プロジェクト）を実施するための市費任期付採用教員の採用試験合格者数 現状値（基準年度）6人、目標値（令和11年度）欠員が生じないように採用を行います。
62	70	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(7) こどもの居場所づくり	現状と課題	● 孤独や孤立への不安、児童虐待、 <u>不登校</u> 、いじめ、ひきこもりなど、子どもを取り巻く課題が複雑かつ複合化するなか、子どもが安心して過ごすことができる身近な居場所が必要とされています。	● 孤独や孤立への不安、児童虐待、 <u>貧困</u> 、 <u>長期欠席</u> 、いじめ、ひきこもりなど、子どもを取り巻く課題が複雑かつ複合化するなか、子どもが安心して過ごすことができる身近な居場所が必要とされています。
63	70	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(7) こどもの居場所づくり	学区こどもの家管理運営	<u>学区こどもの家管理運営</u> <u>学区こどもの家において児童に遊びの場を提供します。</u>	削除
64	71	4			数値目標	追加	<u>放課後児童健全育成事業供給量</u> <u>現状値（基準年度）3,388人、目標値（令和11年度）3,830人</u>

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
65	71	4	2 こどもの成長を切れ目なくサポートする	(7) こどもの居場所づくり	児童生徒健全育成推進	多様な子供たちの居場所づくりと、個に応じた学びを通じた社会的自立を目指し、校内フリースクール「F組」の設置を進めています。	子どもの多様性に寄り添った居場所づくりと、個に応じた学びを通じた社会的自立を目指し、校内フリースクール「F組」の設置を進めています。
66	72	4	3 支援が必要な子どもを守る	(1) 児童虐待防止対策の充実	現状と課題	追加	● ヤングケアラーは、子ども自身や家庭が自覚しづらく、支援ニーズが顕在化しにくい特徴があり行政課題となっています。
67	72	4	3 支援が必要な子どもを守る	(1) 児童虐待防止対策の充実	方向性	● 小児科医や歯科医、保健所、幼稚園、保育園、認定こども園、小中学校、高校等と協力して養育状況の把握に努め、気になる状況がある場合は、連絡してもらうよう連携を図ります。	● 教育、医療、福祉、介護等の多機関と協力して子どもと家庭の状況の把握に努め、気になる状況がある場合は、連絡してもらうよう連携を図ります。
68	72	4	3 支援が必要な子どもを守る	(1) 児童虐待防止対策の充実	養育支援訪問事業	養育支援が特に必要と判断した家庭に対し、保健師等の専門職がその居宅を訪問し、養育に関する相談・指導、助言や家事援助等を行います。	養育支援が特に必要と判断した家庭に対し、保健師等の専門職がその居宅を訪問し、養育に関する相談・指導、助言等を行います。
69	72	4	3 支援が必要な子どもを守る	(1) 児童虐待防止対策の充実	養育支援訪問事業	担当課 【家庭児童課】	担当課 【子ども家庭センター】
70	72	4	3 支援が必要な子どもを守る	(1) 児童虐待防止対策の充実	子育て世帯訪問支援事業	担当課 【家庭児童課】	担当課 【子ども家庭センター】
71	72	4	3 支援が必要な子どもを守る	(1) 児童虐待防止対策の充実	親子関係形成支援事業	担当課 【家庭児童課】	担当課 【子ども家庭センター】
72	73	4	3 支援が必要な子どもを守る	(1) 児童虐待防止対策の充実	数値目標	追加	児童虐待防止啓発活動（チラシ配布等） 現状値（基準年度）35,000世帯、目標値（令和11年度）45,000世帯
73	73	4	3 支援が必要な子どもを守る	(1) 児童虐待防止対策の充実	数値目標	児童虐待防止啓発活動（関係機関研修等） 現状値（基準年度）150施設、目標値（令和11年度）180施設	児童虐待防止啓発活動（関係機関研修等） 現状値（基準年度）147施設、目標値（令和11年度）150施設
74	75	4	3 支援が必要な子どもを守る	(2) こどもの貧困の解消に向けた対策の推進	児童扶養手当の支給	両親若しくは片親がいない、又は父若しくは母が重度の障がい者である18歳到達年度末までの児童の養育者（所得制限有り）に手当を支給します。	両親又は父親もしくは母親がいない（父又は母が重度障がい者を含む）18歳到達年度末までの児童の養育者（所得制限有り）に手当を支給します。

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
75	75	4	3 支援が必要な子どもを守る	(2) 子どもの貧困の解消に向けた対策の推進	遺児手当支給	岡崎市遺児手当条例に基づき、両親又は父親もしくは母親がいない(父又は母が重度障がい者を含む)18歳到達年度末までの児童の養育者に手当を支給します。	岡崎市遺児手当条例に基づき、両親又は父親若しくは母親がいない(父又は母が重度障がい者を含む)18歳到達年度末までの児童の養育者(所得制限有り)に手当を支給します。
76	75	4	3 支援が必要な子どもを守る	(2) 子どもの貧困の解消に向けた対策の推進	母子家庭等就業自立支援	ひとり親家庭等の自立促進のための就業や養育費等の相談、就業支援講習会の実施、就業情報の提供を行います。	ひとり親家庭等の自立促進のための就業等の相談、就業支援講習会の実施、就業情報の提供を行います。
77	75	4	3 支援が必要な子どもを守る	(2) 子どもの貧困の解消に向けた対策の推進	母子・父子家庭自立支援教育訓練給付金支給	母子家庭の母または父子家庭の父が、主体的な能力開発に取組むことで就業し、経済的自立ができるよう支援するため、雇用保険制度の教育訓練給付の指定講座など教育訓練講座受講料の一部を給付金として支給します。	母子家庭の母又は父子家庭の父が、主体的な能力開発に取り組むことで就業し、経済的自立ができるよう支援するため、雇用保険制度の教育訓練給付の指定講座など教育訓練講座受講料の一部を給付金として支給します。
78	75	4	3 支援が必要な子どもを守る	(2) 子どもの貧困の解消に向けた対策の推進	母子・父子家庭高等職業訓練促進給付金支給	母子・父子家庭高等職業訓練促進給付金支給	母子・父子家庭自立支援高等職業訓練促進給付金支給
79	76	4	3 支援が必要な子どもを守る	(3) 社会生活上の困難を抱えた子ども・若者支援		● 子ども・若者調査によると、小中学生・高校生以上の年代ともに、困ったときやつらいと思ったときに相談できる人や場所がなく、誰にも悩みを相談せずに抱え続けている人が数%存在することが明らかとなりました。また、高校生以上の回答者の約3割が孤独感を感じていること、誰にも悩みを相談せずに抱え続けている人が年代を問わず数%存在することが明らかとなりました。誰もが様々な悩みごとや心配ごと、困ったことを気兼ねなく相談し、本人に寄り添った適切な支援を受けられる体制の構築が求められます。	● 子ども・若者調査によると、小中学生・高校生以上の年代ともに、困ったときやつらいと思ったときに相談できる人や場所がなく、誰にも悩みを相談せずに抱え続けている人が数%存在することが明らかとなりました。誰もが様々な悩みごとや心配ごと、困ったことを気兼ねなく相談し、本人に寄り添った適切な支援を受けられる体制の構築が求められます。
80	77	4	3 支援が必要な子どもを守る	(3) 社会生活上の困難を抱えた子ども・若者支援	メンタルヘルス専門相談・精神保健福祉相談・岡崎市こころホットライン	メンタルヘルス専門相談・精神保健福祉相談・ 岡崎市こころ ホットライン	メンタルヘルス専門相談・精神保健福祉相談
81	77	4	3 支援が必要な子どもを守る	(3) 社会生活上の困難を抱えた子ども・若者支援	ひきこもり家族教室・家族会	ひきこもり家族教室	ひきこもり家族教室・家族会
82	77	4	3 支援が必要な子どもを守る	(3) 社会生活上の困難を抱えた子ども・若者支援	自殺予防対策	令和6年3月に策定した 「第2次のち支える岡崎市自殺対策計画」に基づき、自殺に対する正しい知識の普及、問題を抱えた人が適切な相談窓口につながるための相談先の周知、ゲートキーパー養成講座等について、「若年層」「労働関係」「生活困窮者」等の対象者に合わせた内容で実施します。	「第2次のち支える岡崎市自殺対策計画」に基づき、自殺に対する正しい知識の普及、問題を抱えた人が適切な相談窓口につながるための相談先の周知、ゲートキーパー養成講座等について、「若年層」「労働関係」「生活困窮者」等の対象者に合わせた内容で実施します。

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
83	79	4	3 支援が必要な子どもを守る	(4) 特別な支援の必要がある子どもと家庭への支援	次世代育成支援対策施設整備事業	計画等に基づき、障がい児施設等の整備を促進し、障がい児にたいするサービスの充実を図ります	計画等に基づき、障がい児施設等の整備を促進し、障がい児に対するサービスの充実を図ります。
84	79	4	3 支援が必要な子どもを守る	(4) 特別な支援の必要がある子どもと家庭への支援	小児慢性特定疾病医療給付・日常生活用具給付	追加	対象となる疾病の治療について、医療費の公的な支援を行います。必要に応じて、日常生活用具を支給します。(障害福祉サービスによる日常生活用具の支給対象のかたは除きます。)
85	80	4	3 支援が必要な子どもを守る	(4) 特別な支援の必要がある子どもと家庭への支援	健診事後教室(にこにこきっず1)	レインボーの会(1歳6か月児健康診査の再健康診査)で精神発達面の継続支援が必要であると判断された児などに対し、親子遊びや集団遊びを通じて支援方針を検討し、児童の発達に合った対応の仕方や社会資源の活用も踏まえた保護者支援を行います。	レインボーの会(1歳6か月児健康診査の再健康診査)で精神発達面の継続支援が必要であると判断された子どもとその保護者に対し、親子遊びや集団遊びを通じて支援方針を検討し、子どもの発達に合った対応の仕方や社会資源の活用も踏まえた保護者支援を行います。
86	80	4	3 支援が必要な子どもを守る	(4) 特別な支援の必要がある子どもと家庭への支援	特別支援教育推進活動事業	障がいのある児童生徒の就学前から中学校卒業後までを見通した関係諸機関との情報共有や行動連携など、教育支援体制の充実を図ります。	障がいのある児童生徒の就学前から中学校卒業後までを見通した関係諸機関との情報共有や支援における連携など、教育支援体制の充実を図ります。
87	80	4	3 支援が必要な子どもを守る	(4) 特別な支援の必要がある子どもと家庭への支援	医療的ケア児の災害時個別支援計画の策定	追加	医療的ケア児のうち、人工呼吸器や吸引器等の電源が必要な医療機器を使用している児について災害時個別支援計画を策定し、事前の備えの啓発や災害時の安否確認を行います。
88	81	4	3 支援が必要な子どもを守る	(5) 定住外国人の子どもに対する支援の充実	方向性	●外国人の子どもとその世帯が地域コミュニティ内で円滑に共生し、かつ、安定した生活を将来にわたって送れるよう、行政や医療、子どもの教育など、基本的なサービスを理解し、平等に受け取ることができるよう配慮します。 ●学齢前の外国人の子どもを持つ保護者へ小学校の情報提供等、日本の学校制度の説明や中学校卒業後の進路相談など、「生きる力」を育むための施策を推進します。	●外国人の子どもとその世帯が地域内で円滑に共生し、かつ、安定した生活を将来にわたって送れるよう、日本人との交流を創出する取組を進めます。 ●使用言語により情報弱者となることがないように、情報伝達の最適化を心がけるとともに、日本語能力を育てるための施策を推進します。
89	81	4	3 支援が必要な子どもを守る	(5) 定住外国人の子どもに対する支援の充実	定住外国人の子どもに対する支援の充実	●外国人の子どもとその世帯が地域コミュニティ内で円滑に共生し、かつ、安定した生活を将来にわたって送れるよう、行政や子どもの教育など、基本的なサービスを理解し、平等に受け取ることができるよう配慮します。 ●子どもの教育支援に関しては、学齢前の外国人の子どもを持つ保護者に対する日本の学校制度の説明や進路に関する情報提供など、「生きる力」を育むための施策を推進します。	外国人の子どもとその世帯が地域内で円滑に共生し、かつ、安定した生活を将来にわたって送れるよう、日本人との交流を創出する取組を実施・支援します。
90	81	4	3 支援が必要な子どもを守る	(5) 定住外国人の子どもに対する支援の充実	外国人相談	岡崎市には約70か国14,000人の外国人市民が居住している。その外国人市民が地域の一人として安心して暮らすことができる環境を築くため、多言語(ポルトガル語、英語、中国語、フィリピン語、スペイン語、ベトナム語)に対応した相談窓口を設置するとともに、市が作成する行政文書の翻訳をする。	岡崎市には約70か国14,000人の外国人市民が居住しています。その外国人市民が地域の一人として安心して暮らすことができる環境を築くため、多言語に対応した相談窓口を設置するとともに、市が作成する行政文書の翻訳をします。
91	83	4	3 支援が必要な子どもを守る	(6) いじめや長期欠席などの児童生徒への対策の充実	児童生徒健全育成推進	多様な子供たちの居場所づくりと、個に応じた学びを通じた社会的自立を目指し、校内フリースクール「F組」の設置を進めています。	子どもの多様性に寄り添った居場所づくりと、個に応じた学びを通じた社会的自立を目指し、校内フリースクール「F組」の設置を進めています。

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
92	83	4	3 支援が必要な子どもを守る	(6) いじめや長期欠席などの児童生徒への対策の充実	青少年健全育成支援	事業名 青少年健全育成 啓発	事業名 青少年健全育成 支援
93	83	4	3 支援が必要な子どもを守る	(6) いじめや長期欠席などの児童生徒への対策の充実	青少年健全育成支援	<u>学校や地域と連携して</u> ゲームセンターや大型店舗などを巡回する街頭補導活動を実施し、青少年の非行防止や早期発見に努めています。	<u>学校や地域と青少年の健全育成に関する情報共有を行うとともに</u> 、ゲームセンターや大型店舗などを巡回する街頭補導活動を実施し、青少年の非行防止や早期発見に努めています。
94	84	4	4 子育て環境をつくる	(1) 子育て家庭の経済的負担の軽減	妊婦のための支援給付	担当課 【 家庭児童課 】	担当課 【 子ども家庭センター 】
95	86	4	4 子育て環境をつくる	(2) ワーク・ライフ・バランスの実現	現状と課題	● 市民意識調査によると、ワーク・ライフ・バランスの必要性を認識している企業が増加した一方、「職場環境の悪化」や「育児休業などによる代替要員の確保が難しい」ことがワーク・ライフ・バランス推進の障害となっていると回答した企業が増加しました。	● 市民意識調査によると、ワーク・ライフ・バランスの必要性を認識している企業が増加した一方、「職場環境の悪化」や「育児休業などによる代替要員の確保が難しい」ことがワーク・ライフ・バランス推進の障害となっていると回答した企業が増加しました。
96	86	4	4 子育て環境をつくる	(2) ワーク・ライフ・バランスの実現	方向性	● 女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進等に取り組もうとする市内事業者を支援するため、社会保険労務士、 中小企業診断士等 の専門家によるアドバイザー派遣を行います。	● 女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進等に取り組もうとする市内事業者を支援するため、社会保険労務士等の専門家によるアドバイザー派遣を行います。
97	86	4	4 子育て環境をつくる	(2) ワーク・ライフ・バランスの実現	方向性	● 男女ともに 仕事と家庭を両立させながら働くことのできる職場環境づくりに取り組んでいる企業を登録し、広く紹介する「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」への積極的な登録を促すため、制度の紹介や啓発活動を行います。	● 仕事と家庭を両立させながら働くことのできる職場環境づくりに取り組んでいる企業を登録し、広く紹介する「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」への積極的な登録を促すため、制度の紹介や啓発活動を行います。
98	86	4	4 子育て環境をつくる	(2) ワーク・ライフ・バランスの実現	数値目標注釈	第5次岡崎市男女「 協働 」参画基本計画	第5次岡崎市男女「 共同 」参画基本計画
99	86	4	4 子育て環境をつくる	(2) ワーク・ライフ・バランスの実現	現状と課題	● 出産・育児を機に就業を中断する女性が一定数存在しており(16頁参照)、女性が就業の継続を希望する場合は、十分に能力を発揮し、活躍できるように支援していく必要があります。	● 出産・育児を機に就業を中断する女性が一定数存在しており(19頁参照)、女性が就業の継続を希望する場合は、十分に能力を発揮し、活躍できるように支援していく必要があります。
100	89	4	5 みんなで子どもを守る	(1) 良質な住宅・居住環境の確保	結婚等新生活支援補助	<u>新婚世帯を対象に、住宅取得費用、リフォーム費用、引越費用を補助します。</u>	削除
101	89	4	5 みんなで子どもを守る	(1) 良質な住宅・居住環境の確保	結婚等新生活支援補助		削除

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
102	89	4	5 みんなで子どもを守る	(1) 良質な住宅・居住環境の確保	子育て世帯の所得制限の緩和	追加	市営住宅において、15歳までの子を扶養する世帯を裁量世帯として扱い、入居時の所得制限を緩和することで入居の促進を図ります。
103	89	4	5 みんなで子どもを守る	(1) 良質な住宅・居住環境の確保	数値目標	<u>結婚等新生活支援補助金執行率（累計）</u>	削除
104	89	4	5 みんなで子どもを守る	(1) 良質な住宅・居住環境の確保	結婚等新生活支援補助	<u>新婚世帯を対象に、住宅取得費用、リフォーム費用、引越費用を補助します。</u>	削除
105	91	4	5 みんなで子どもを守る	(2) 安心して外出できる環境の整備	こども自然遊びの森わんPark	<u>岡崎市は、水道水の50%を占める乙川の水源地と豊かな自然を市域に持っており、「水資源」と「豊かな自然環境」を将来にわたり継承するため、「おかざき水とみどりの森の駅」の管理運営事業を実施する。各施設の維持管理やイベントの開催、各森の駅の活動団体の支援などを通じて地域の活性を図り、訪れた人に自然環境への関心を持ってもらい、自然環境保護活動への参加の動機付けを行う。</u>	削除
106	93	4	5 みんなで子どもを守る	(4) こどもを守るための環境づくり	方向性	● 学校における不審者侵入訓練や <u>防犯教室の実施、小学校新一年生への防犯ブザーの配布等を通じ、「自分の身は自分で守る」という防犯意識の高揚を図ります。</u>	● 学校における不審者侵入訓練や <u>体験型防犯教室を警察と連携して実施し、「自分の身は自分で守る」という防犯意識の高揚を図ります。</u>
107	94	4	5 みんなで子どもを守る	(4) こどもを守るための環境づくり	少年消防クラブ指導・育成	<u>岡崎市少年消防クラブは、昭和26年各町単位として自主的に結成され、火の用心、夜回り、防火ポスター・習字等の展示などの火災予防活動を行っていたが、昭和43年3月に各クラブの連絡調整を図るため、各小中学校単位に連合クラブが組織された。連合クラブの組織に伴い各クラブの運営の助言、指導をする岡崎市少年消防クラブ運営指導協議会が設立、現在に至っている。また、平成26年4月には、幼年期からの防火・防災教育及び少年少女を中心とした防災活動に参加できる基礎をつくるため、市内の各保育園、幼稚園及びこども園において岡崎市幼年消防クラブが結成された。</u>	<u>少年少女を中心とした防火・防災活動に携わる機会を作り、生活の中に“火災予防”の意識の醸成を図ります。</u>
108	97	5			■各事業と提供区域の考え方	追加	<u>妊婦等包括相談支援事業 市全域 施設整備等を伴う事業ではなく、また、区域の設定という考えではあてはまらない事業であるため</u>
109	97	5			■各事業と提供区域の考え方	追加	<u>産後ケア事業 市全域 施設整備等を伴う事業ではなく、また、区域の設定という考えではあてはまらない事業であるため</u>

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
110	98	5			2. 量の見込みの算出と確保の内容の検討	追加	地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの算出 ・妊婦等包括相談支援事業 ・妊婦に対する健康審査 ・産後ケア事業
111	107	5			■地域子ども・子育て支援事業 一覧表 病児・病後児保育事業	②-① 2025年度 <u>640</u> 2026年度 <u>640</u> 2027年度 <u>640</u> 2028年度 <u>640</u> 2029年度 <u>640</u>	②-① 2025年度 <u>2,809</u> 2026年度 <u>2,826</u> 2027年度 <u>2,834</u> 2028年度 <u>2,848</u> 2029年度 <u>2,854</u>
112	107	5			■地域子ども・子育て支援事業 一覧表 子育て短期支援事業 (ショートステイ・トワイライトステイ)	子育て短期支援事業 (ショートステイ)	子育て短期支援事業 (ショートステイ・ <u>トワイライトステイ</u>)
113	107	5			■地域子ども・子育て支援事業 一覧表 子育て短期支援事業 (ショートステイ・トワイライトステイ)	①量の見込み (ショート) 各年度90 ②確保の内容 (ショート) 各年度90	①量の見込み (ショート) 各年度120 ②確保の内容 (ショート) 各年度120
114	107	5			■地域子ども・子育て支援事業 一覧表 子育て短期支援事業 (ショートステイ・トワイライトステイ)	追加	①量の見込み(トワイライト) 各年度67 ②確保の内容(トワイライト) 各年度67 ②-① 各年度0
115	107	5			■地域子ども・子育て支援事業 一覧表 子育て世帯訪問支援事業	①量の見込み ②確保の内容 2025年度 <u>360</u> 2026年度 <u>360</u> 2027年度 <u>360</u> 2028年度 <u>360</u> 2029年度 <u>360</u> ②-① 2025年度～2029年度各年度 0	①量の見込み ②確保の内容 2025年度 <u>110</u> 2026年度 <u>110</u> 2027年度 <u>110</u> 2028年度 <u>110</u> 2029年度 <u>110</u> ②-① 2025年度～2029年度各年度 0

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
116	107	5			■地域子ども・子育て支援事業 一覧表 妊婦等包括相談支援事業	追加	①量の見込み ②確保の内容 2025年度 <u>7,689</u> 2026年度 <u>7,458</u> 2027年度 <u>7,233</u> 2028年度 <u>7,233</u> 2029年度 <u>7,233</u> ②-① 2025年度～2029年度各年度 0
117	107	5			■地域子ども・子育て支援事業 一覧表 産後ケア事業	追加	①量の見込み ②確保の内容 2025年度 <u>780</u> 2026年度 <u>964</u> 2027年度 <u>1,028</u> 2028年度 <u>1,028</u> 2029年度 <u>1,028</u> ②-① 2025年度～2029年度各年度 0
118	113	5			(3) 地域子育て支援拠点事業 事業概要	就園前の子どもを持つ子育て家庭の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供する事業です。	子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供する事業です。
119	121	5			(7) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業） 施設数	家庭児童課内（1箇所）	子ども家庭センター内（1箇所）
120	123	5			(8) 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）	(8) 子育て短期支援事業（ショートステイ）	(8) 子育て短期支援事業（ショートステイ・ <u>トワイライトステイ</u> ）
121	123	5			(8) 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ） 事業概要	保護者による養育が一時的に困難になった場合に、1週間以内（宿泊を伴う）を原則として児童養護施設等で児童の養育・保護を提供する事業です。	<u>ショートステイは、保護者による養育が一時的に困難になった場合に、1週間以内（宿泊を伴う）を原則として児童養護施設や里親宅で児童の養育・保護を提供する事業です。トワイライトステイは、平日の夜間又は休日に児童養護施設で児童を預かる事業です。</u>
122	123	5			(8) 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ） 施設数	5箇所（市内3箇所、市外2箇所）	● <u>ショートステイ</u> 5箇所（市内3箇所、市外2箇所） ● <u>トワイライトステイ</u> 1箇所（市内）

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
123	123	5			(8) 子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ) 現況	利用日数及び利用者数は、年度によって異なっている状況です。臨時的需要の事業であるものの、一定の利用ニーズがあり繰り返しの利用も増加しています。	ショートステイ の利用日数及び利用者数は、年度によって異なっている状況です。臨時的需要の事業であるものの、一定の利用ニーズがあり繰り返しの利用も増加しています。 <u>トワイライトステイは、2025年度から実施。</u>
124	123	5			(8) 子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ) 全市の量の見込みと確保の内容 ■ショートステイ	2025年度～2029年度各年度 ①量の見込み90、②確保の内容90、②-①0	2025年度～2029年度各年度 ①量の見込み120、②確保の内容120、②-①0
125	123	5			(8) 子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ) 全市の量の見込みと確保の内容 ■トワイライトステイ	追加	2025年度～2029年度各年度 ①量の見込み67、②確保の内容67、②-①0
126	123	5			(8) 子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ) 提供体制の考え方	追加	● <u>保護者が就労等で休日や平日夜間に児童を養護できない場合に対応するため、子育て支援サービスを整備します。</u>
127	125	5			(10) 養育支援訪問事業	● <u>実施状況は少数であり、現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定です。</u>	削除
128	126	5			(11) 子育て世帯訪問支援事業 全市の量の見込みと確保の内容	2025年度～2029年度各年度 ①量の見込み360、②確保の内容360	2025年度～2029年度各年度 ①量の見込み110、②確保の内容110
129	127	5			(12) 親子関係形成支援事業 事業概要	こどもとの関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者に対して、グループワーク、ロールプレイを通じて親子間における適切な関係性の構築を図る事業です。	こどもとの関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者に対して、グループワーク、ロールプレイ等を通じて親子間における適切な関係性の構築を図る事業です。
130	127	5			(12) 親子関係形成支援事業 提供体制の考え方	● プログラムは1セッション7回を予定しております。グループワークに参加できる方は、支援が必要と判断された方となります。	● プログラムは1セッション4回を予定しております。グループワークに参加できる方は、支援が必要と判断された方となります。
131	128	5			(13) 妊婦等包括相談支援事業	頁追加	128頁参照

No	頁	章	基本施策	推進施策	修正箇所	修正前	修正後
132	129	5			(14) 妊婦に対する健康診査（妊婦健康診査事業） 項目番号	(13) 妊婦に対する健康診査（妊婦健康診査事業）	(14) 妊婦に対する健康診査（妊婦健康診査事業）
133	130	5			(15) 産後ケア事業	頁追加	130頁参照
134	131	5			(16) 実費徴収に係る補足給付事業	(14) 実費徴収に係る補足給付事業	(16) 実費徴収に係る補足給付事業
135	132	5			(17) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業	(15) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業	(17) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業
136	136	6			2. 計画の点検・評価	追加	なお、第4章については、数値目標により各施策の進捗を毎年度確認するとともに、計画の終期において、市民意識調査を実施し、「子育て全般の満足度」、「こどもの幸福度」等の結果を分析することで、計画全体の効果を検証します。
137	138	資料編			1. 岡崎市子ども計画策定経過	追加	<ul style="list-style-type: none"> ・岡崎市の子ども・若者に関するアンケート調査の実施 ・令和5年度岡崎市子ども・若者支援地域協議会代表者会議 ・令和6年度岡崎市子ども・若者支援地域協議会第1回実務者会議 ・令和6年度岡崎市子ども・若者支援地域協議会第3回実務者会議 ・令和6年度岡崎市子ども・若者支援地域協議会代表者会議 ・令和6年度第3回岡崎市子ども・子育て会議
138	139	6			3. 広域的な連携	3. 広域的な連携 幼稚園教諭、保育士、保育教諭、放課後児童支援員、子育て支援員、各種機関相談員等の資質向上にかかる研修や、児童虐待防止対策、こどもの貧困対策、障がい児施策、困難を抱える子ども・若者の支援など、専門的な知識や技術を要する施策については、国や愛知県等との連携により、より充実した取組を進めます。	3. 広域的な連携 幼稚園教諭、保育士、保育教諭、放課後児童支援員、子育て支援員、各種機関相談員等の資質向上にかかる研修や、児童虐待防止対策、こどもの貧困の解消に向けた対策、障がい児施策、困難を抱える子ども・若者の支援など、専門的な知識や技術を要する施策については、国や愛知県等との連携により、より充実した取組を進めます。